

えがお いっぱい

令和 7 年 2 月 25 日
富士市立富士南小学校
学校だより 3 月号

小中一貫教育目標 「やさしく いきる」
重点目標 「あいさがいっぱい えがおもいっぱい」

2月・3月の生活目標「ありがとうを伝えよう」

1月が「行き」、2月が「逃げ」、3月に入ります。3月の季節行事と言えば、「ひな祭り」を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。ひな人形を飾るので「ひな祭り」と言いますが、桃の花を供えることから、「桃の節句」とも言われます。桃の花には、邪気払いの効果があるようです。

「ひな祭り」は、女の子の健やかな成長を願う行事です。しかし、実は、もともとの「ひな祭り」は、女の子のためだけの行事ではなかったそうです。昔、季節の節にあたる3月3日に紙で人形（ひとがた）を作って、その人形で子供の頭のてっぺんから足の先まで、体をなぞって体の汚れやよくないことをその人形に移るようにおまじないをかけ、そして、その人形を川や海に流して、今年1年、子供が健康で、元気に暮らすことができるように祈っていたことが起源のようです。いつの時代でも、子供の健やかな成長や幸せを願う親の姿があったということですね。

3月に入れば、令和6年度の学校生活は、残り13日となります。進級・進学に向けた大事な期間になります。御家庭においても、お子さんのこれまでの成長と前向きな思いを大切に、意欲をもって進学・進級への第一歩を踏み出すことができますよう、温かな言葉掛けと見届けをお願いいたします。今年度の集大成となる3月を迎えられますのも、ひとえに、地域の方々と保護者の皆様の本校の教育活動に対する御理解と御協力の賜物だと思っております。1年間、本当に、ありがとうございました。



◇6年生「卒業プロジェクト」が順調に進行しています◇

6年生が卒業に向け、「卒業プロジェクト」と称して、「感謝の会チーム」「プレゼントチーム」「そうじボランティアチーム」「レクリエーションチーム」「卒業式チーム」に分かれて、気持ちの入った活動を計画・実践しています。

3月5日（水）には、「感謝の会チーム」が主催して、日頃から子供たちの健やかな成長のために関わってくださっている地域の皆様を招待し、感謝の気持ちを伝える「地域の方へ感謝する会」を予定しています。感謝の歌「花はさく」で地域の方を迎え入れ、ボランティアの方々の紹介とともに感謝の言葉とプレゼント（手紙）を贈ります。短い時間になりますが、心がほっこりとする時が流れることでしょう。子供たちには、「感謝する会」で終わりではなく、日頃交わしている「おはようございます」「こんにちは」の挨拶に、「ありがとうございます」という気持ちを込めてもらえたらうれしく思います。また、地域の方々には、保護者の皆様と同様に、今後も、「地域とともにある学校」として子供たちの様子を見守り、見届けていけたらと考えます。よろしくお願いいたします。

＜招待する方々＞＊敬称略

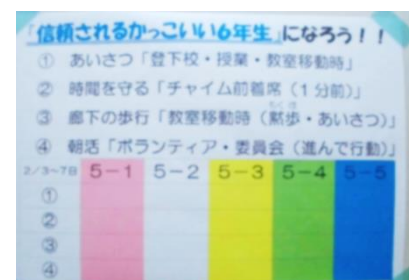
- ・学校運営協議会委員
- ・見守りボランティア
- ・交通指導員
- ・読み聞かせボランティア
- ・購買ボランティア
- ・図書ボランティア

◇「6年生ありがとうの会」◇

2月27日（木）に、5年生が一人一役で進めてきた「6年生ありがとうの会」を行います。これまで学校を支えてくれた6年生に感謝の気持ちを伝えます。

6年生は、下級生の思いを受け止めて卒業式に向けた気持ちがワンランク向上すると思いますし、感動する会を企画・運営して、見事にやり遂げることができた5年生は、新リーダーへの階段をまた一段力強く駆け上がることでしょう。

詳しい様子は、後日、学校HPにてお知らせする予定です。



＜5年生が目指している姿＞